もっとひとりひとりのなかへ。
株式会社サンケイビル

2013 年 7 月 2 日

報道関係各位

株式会社サンケイビル

賃貸レジデンス事業　本格参入

第一号物件は南麻布、今後も順次展開

株式会社サンケイビル（本社：東京都千代田区大手町：社長　飯島一暢）は、住まいに対する多様な顧客ニーズに応えるべく、保有型の賃貸レジデンス事業に本格参入することとなりましたのでお知らせいたします。

新築分譲マンションシリーズ「LEFOND(ルフォン)」、リノベーション住宅「SMARTUS（スマータス)」での開発や販売で蓄積した住まいに関するノウハウを活かし、稼働中の賃貸マンションを取得する他、土地を購入して賃貸マンションを新規に開発することも視野に入れています。具体的には東京２３区内など利便性の高いエリアに絞り、５０戸超で規模感のある物件の取得・開発を目指しています。顧客ターゲットのイメージとしては都心で働くシングルや DINKS。彼らが好む利便性が良く、快適でこだわりのある物件を増やしていきたいと考えています。年間で１～２棟ほど開発・取得を行っていく予定です。

第一号物件として、平成２５年６月１２日付で、賃貸レジデンス（港区南麻布所在）一棟を取得いたしました。本物件は賃貸稼働中で、住宅地として人気の高い港区南麻布に位置する築６年・地上１０階建・総戸数１３２戸のレジデンスです。

〈外観〉

（裏面に続く）

〈ロビー〉

〈エントランス〉

サンケイビルは、「信頼の約束」「住む人の思いをカタチに」「環境との共生」という３つの約束を掲げ、分譲マンション「LEFOND(ルフォン)」シリーズを中心に、住まいづくりのノウハウを活用して、これからもお客様の豊かな暮らしのお手伝いができるよう、より一層尽力してまいります。

※本資料の配布先：国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会、東京都庁記者クラブ

【リリースに関するお問合せ先】
株式会社サンケイビル 広報課
TEL 03－5542－1313　FAX 03-5542－1377

以　上